

1、トゲソの里の江ざらい活動(3月27日)



▲ 春の泥浚いの活動

春の訪れとともに、1年がスタートいたします。雪も溶け、トゲソの水路の泥も溜まり江浚いを今年も行いました。

これは泥まみれの重労働です。昨年トゲソが大減少したこともあり、少数精鋭でしたが泥を上げる作業を半日行いました。

あぜ道や風にも春の兆しを感じられ、暖かな日差しでした。

2、第15回トゲソの観察会と坂田家の一般公開(4月29日)

15回目となる「トゲソの観察会」が4月末に開かれました。今年は、トゲソの観察会の他に県の名水指定となった「どばっこ清水」の紹介、国の登録文化財となった坂田家の一般公開もあり記念となる観察会となりました。

当日は、天候にも恵まれ、例年のとおり「トゲソの観察」から始まりました。「どばっこ清水」の湧水披露、鯨岡徹さんの尺八と箏演奏会、川での「魚捕り」、お昼の「葉わさび定食の試食会」と盛況の内に終えることができました。なお、参加費は東日本大震災支援に寄付させていただきました。



▲ ハンノキの芽生え・観察会



▲ 坂田家での尺八・箏演奏



▲ 葉わさび定食の試食

◎登録文化財「坂田家」の一般公開(4月29日～5月1日)



▲ 川東公民館古文書の会の皆様から協力、解説

トゲソの観察会にあわせ、国の登録文化財となった坂田家の一般公開が3日間開かれました。見学者は市の広報で紹介されたこともあり、延べ300人あまりの方が坂田家の建造物、大ケヤキなどを見学に訪れました。

今回の一般公開では、建造物・文化財の説明だけでなく幕末の慶応4年戊申戦争において、「新政府軍」の180人が坂田家で休憩をとった集落の歴史などが説明されました。

なお、公開にあたっては「川東公民館古文書の会」の皆様と五泉市生涯学習課の協力によって、見学者に分かりやすい説明がなされました。

3、第4回 とげそ米の田植え(5月7日)

※地域ブランド商品拡大事業

さわやかな天候となった猿和田の水田で、今年も「とげそ米」の田植えが行われました。地元の子どもたちや川東小学校児童、県内ALT外国語指導助手の皆さんが参加して、にぎやかに田植えが行われました。お昼に「とげそ米」のおにぎりも食べて、いい汗を流しました。



▲田植えの様子



▲ 終了後の記念撮影



▲「とげそ米」のおにぎり

4、第5回トゲソの総会(5月29日)

5月最後の日曜日、五泉市図書館で5回目となる総会が開かれました。

出席者は少数でしたが、委任状を含め定数の1/2を満たし、提案された議案が全て可決されました。昨年度は、県のふるさと雇用事業として市の「地域ブランド商品拡大事業」を受託して、湧水恵みセットの販売等の事業に取り組んだことなどが報告されました。

最後に、ミニ講演として(株)サンファーム泉の代表取締役の樋口紘一さんより「梅・アロニア」で五泉の活性化に取り組んでいるお話を聞きました。樋口さんらは、健康食品アロニアの栽培、販売をとおして地域の振興を頑張っておられます。



▲ 5/29 総会で理事長挨拶



【その他活動写真】



▲ トゲソの里の水芭蕉



▲ 4/29 南京玉すだれ披露／感謝



▲ 5/12 敬和大学でゲストティーチャー

■ 特定非営利活動法人 五泉トゲソの会 理事長 高橋 荘三

事務所 住所 959-1632 五泉市中川新 2306-6

電話 0250-47-4439 ・ FAX 0250-47-4440 メール gosen@togeso.com

事務局 住所 956-0862 新潟市秋葉区新町 2丁目 8-10-1 中村吉則方

電話・FAX 0250-22-0271 メール : togeso@beige.plala.or.jp

■ ホームページ <http://www.geocities.jp/gosentogeso/index.htm>